

令和 3 年第 4 回鹿角市議会定例会 一般質問

□質問順位及び 質問所要時間

9 月 1 3 日 (月) 午前 1 0 時～	1	児 玉 悦 朗 議員	(3 0 分)
	2	成 田 哲 男 議員	(3 0 分)
	3	戸 田 芳 孝 議員	(4 5 分)
	4	丸 岡 孝 文 議員	(3 0 分)
9 月 1 4 日 (火) 午前 1 0 時～	5	湯 瀬 弘 充 議員	(3 0 分)
	6	湯 瀬 誠 喜 議員	(3 0 分)
	7	金 澤 大 輔 議員	(3 0 分)

□質問時間割当表

10:00	10:30	11:00	11:10	11:55	13:00	13:30
9 月 1 3 日 (月)	児玉悦朗 (30 分)	成田哲男 (30 分)	休 憩 10 分 間	戸田芳孝 (45 分)	休 憩	丸岡孝文 (30 分)

10:00	10:30	11:00	11:10	11:40
9 月 1 4 日 (火)	湯瀬弘充 (30 分)	湯瀬誠喜 (30 分)	休 憩 10 分 間	金澤大輔 (30 分)

令和 3 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

No.1					
順位	1	質問者	児玉 悦朗	質問所要時間	30 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1 市長の公約「5 つのビジョン」について				① 「市民との対話、鹿角の力を結集」を基本姿勢に据え、5 つのビジョンを市民に約束した。市政を運営していくに当たって、より具体的な施策で予算化して運営していくことになるが、本市の課題や問題点とその改善策について伺う。	
				② 「県・隣県・国とのパイプを強化し、北東北経済圏の確立」とあるが、北東北経済圏とはどのようなことで、どのようなメリットがあるのか伺う。また、本市は位置的には北東北三県の中心地にあることは分かるが、経済圏の中心ということであれば状況が違ってくると思われる。どのような観点での構想なのか伺う。	
				③ 第 7 次総合計画の目的は、本市人口が約 2 万 9,000 人に減少した人口減少対策であり、少子高齢化対策であった。第 7 次総合計画を継続していくのかどうか伺う。また、その理由も併せて伺う。	
				④ 以前は「産婦人科を再開します。さらには診療科を拡充します。」と表明していたが、所信表明では「医療体制の構築に努めます。」と変化した。産婦人科の分娩機能を再開するのか伺う。また、医師や看護師の方々の長期にわたる手配、そして器具機材の調達に至るまで多くの問題を解決していかなければならないが、具体的な方策を計画しているのか。さらには、公約を実現するためには予算化が必要だと思うが、予算化の予定を伺う。	
				⑤ 「豊かな自然と伝統文化を活かし、品格と風格のある街をつくる」とあるが、品格と風格のある街とはどのような街なのか伺う。	
2 新型コロナウイルス感染症対策について				① 秋田県では病床の運用が最高のフェーズ 6 となった。本市の病床運用の状況を伺う。また、ワクチン接種の予定を前倒しして早く 2 回目の接種を終え、経済活性化対策を進めることができないか伺う。さらには、本市での感染の実態を詳しく公表し、市民へ注意喚起するべきではないかと思うが考えを伺う。	

令和３年第４回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	1	質問者	児玉 悦朗	質問所要時間	30 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
3 大湯環状列石の世界遺産登録後の管理運営体制について				① ストーンサークルなどの文化財の活用が図られて、地域の活性化に寄与することは喜ばしいことである。しかし、観光振興ありきの経済性重視に走るなど、活用ありきで保護がおざなりになることが懸念される。文化的保存と文化財の活用をどのように両立していくのか伺う。 ② 遺跡を保存するために、これまでと今後の管理方法に違いはあるのか。また、遺構・遺物の保存について、遺物の盗難やいたずらなどの対策は万全か伺う。	

令和３年第４回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	2	質問者	成田 哲男	質問所要時間	30 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	市長の基本方針について		① 市民との対話・交流を行い、活力ある市政の実現とある。それに向けて具体的にどのようなことを行うのか伺う。 ② 職員と語る市長ミーティングが始まっているが、実施してどのように感じているか伺う。		
2	新型コロナウイルス感染症について		① 65 歳以上の方は、希望した 8 割以上が 2 回目の接種を終えたようだが、64 歳から 12 歳までの方はどのような状況なのか伺う。 ② 接種が完了する予定をどのように見込んでいるか。また 3 回目の接種は必要になるか伺う。 ③ 感染者の公表については各保健所単位で行われているが、市町村別の公表を希望する声もあるようだ。そのことに対する見解を伺う。		
3	医師確保対策について		① 現在まで医学生修学資金貸付制度を利用している方は 6 名で、今年 4 名が卒業し、2 名が 6 年生と聞いている。今年度も募集しているが、医師を目指す方の今後の状況を市としてどのように見込んでいるのか伺う。		
4	鹿角国体について		① 三重国体が中止となった。本市で開催予定の冬季国体の開催について、現在どのような検討がされているのか伺う。		
5	ドローンの活用について		① 市内の企業によるドローンの事業発表会が開かれた。ドローンはいろいろな方面で活用されると思うが、市として活用の可能性はどのように見ているか伺う。		
6	大湯環状列石 J O M O N 体感促進事業について		① 7 月に検討委員会と推進協議会が開かれた。それぞれの会でのさまざまな意見が出されたと思うが、その協議内容について伺う。		

令和３年第４回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	3	質問者	戸田 芳孝	質問所要時間	45 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	新市長の政治姿勢について (1) 本市の現状認識について			① 新市長として市政運営に臨まれるに当たり、本市の現状をどのように捉えているのか。鹿角市政を取り巻く課題や問題点についての認識を伺う。	
	(2) 人口減少下における「まちづくり」について			① 新市長として人口減少下における本市の「まちづくり」についてどのような方向を見据えているのか。また、その進め方と実現のための目標並びに施策などについて伺う。	
2	選挙公約について (1) 「市民との対話」について			① 「市民との対話」をどう位置づけ、どのように生かしていくのか。また、具体的な進め方と実施要領について伺う。	
	(2) 「北東北ゴールド構想」について			① 「北東北ゴールド構想」について、具体的に何を指すのか。その目的と目標、並びに実現するための計画について伺う。	
	(3) 産婦人科の再開（分娩機能）について			① 最優先課題として掲げている「産婦人科の再開（分娩機能）」について、その取組状況を伺う。	
3	暑さ対策について (1) 熱中症の発生状況について			① 本市の直近５年間に於ける、熱中症発生状況を伺う。	
	(2) 暑さの認識と対策について			① 市として近年の暑さをどう認識されているのか。また、暑さに対してどのような対策を取っているのか伺う。	
	(3) エアコン設置助成制度の創設について			① 高齢者や生活困窮者世帯を対象に、エアコン購入代金・設置費用・電気代などのランニングコストについて、制度を創設し助成ができないか伺う。	
4	声良鶏銅像の再移設について			① 市長就任前に移設反対を唱えられた「声良鶏銅像」について、再移設（元の場所に戻す）を検討されるのか伺う。	

令和3年第4回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

No.1

順位	4	質問者	丸岡 孝文	質問所要時間	30分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1 共生社会の形成について (1) 市長が公約としている「市民との対話」について (2) 鹿角市主催の「手話奉仕員養成講座」について (3) 要約筆記ツール導入について (4) 誰も取り残さない社会を目指す市民条例制定について				① 対話集会には聴覚障害者の参加も想定されるが、その場合の対応をどのように考えているか伺う。 ① 現在中断中の理由と、再開時期について伺う。 ① 市民窓口等への要約筆記ツール設置による聴覚障害者へのサービス向上について伺う。 ① 市制 50 周年を迎えるに当たり「共生社会」を市民みんなで築くという条例制定について伺う。	
2 アレルギー児童生徒への給食提供について (1) 対象児童生徒数について (2) 提供されている対応献立について (3) アレルゲンフリー食材での提供について				① 公文書開示請求での資料から 60 名ほどと思われる対象児童生徒数について伺う。 ① アレルギー対応献立の詳細についてと試食（検食）の感想を伺う。 ① アレルゲンフリーの食材使用による費用と今後使用する予定を伺う。	
3 G I G A スクールについて (1) 学校休校等学びの機会確保への対応について				① 家庭でタブレット端末が利活用できる通信環境整備を急ぐつもりはないか伺う。	

令和3年第4回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	4	質問者	丸岡 孝文	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
(2) 家庭における通信環境の現状について			① 5月の定例会で、令和2年度の児童生徒の家庭における通信環境について、「インターネットが使える」が小学校で95.9%、中学校で91.6%。そのうち、Wi-Fi対応済が小学校で73%、中学校で75%との答弁があったが、インターネット接続をしていない家庭と、ネットは使えるがWi-Fi環境がない家庭の具体的な数を伺う。		
(3) 通信環境にかかる費用について			① (2)で回答をいただいた、環境が整っていない家庭数全体を整備するための費用について伺う。 ② 未整備世帯の通信環境整備は、GIGAスクール構想の推進のため公費負担で行うべきと考えるが、その考えがあるか伺う。		
4 第77回冬季国体について					
(1) 新型コロナ感染拡大の状況について			① 開催地である市の実行委員会として、現状をどのように捉えているか伺う。		
(2) 先回中止と判断した状況の今について			① 公益財団法人日本スポーツ協会が中止理由とした5項目の改善状況について伺う。		
(3) 大会中止の判断について			① 混乱を招かないためのガイドラインの策定等について伺う。		
5 魅力ある施設による新しい鹿角の発信について					
(1) 廃校となった空き校舎の利用について			① 空き校舎を若者に人気のあるスケートボードのスポーツ施設へ改築し、合宿やイベント開催を行ってはどうかという若い市民からの要望があるが、検討できないか伺う。		
(2) 花輪スキー場の新たな魅力づくりについて			① 冬期間以外で、スキー関係以外の一般客の利用創出について、第2リフト終点地に市内を展望できる休憩施設を設置できないかとの市民からの要望があるが、検討できないか伺う。		

令和3年第4回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	5	質問者	湯瀬 弘充	質問所要時間	30 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	新型コロナウイルスワクチン接種について				
(1)	モデルナ社製ワクチンの異物混入に関連する本市の対応について		① 新型コロナウイルスワクチンの接種が進む中、モデルナ社製のワクチンの中に異物が混入していたことが報道された。コアリング（充填する際にゴム片がかけて混入する）との見解もあるが、使用していない瓶からも発見されているため、詳細は解明されていない。本市ではファイザー社製を取り扱っているが、同様の案件が発生しないとも言い切れない。容器の検査や目視による確認はどのような体制で行い、どのような対応・対策をしているのか伺う。		
(2)	ワクチン接種後の副反応の対応について		① 先日の教育民生常任委員会において、本市における「健康被害につながる重篤な副反応者」は0人と伺ったが、数日経ってから副反応が出る場合もある。そうした場合、本市で個人の反応を確認するには、市民が電話や相談に来なければ確認ができない。どのような基準でどのような対応をし、副反応者の人数を確認しているのか伺う。		
(3)	ワクチン非接種者への差別的扱いの防止について		① 現在進められているワクチン接種は、発症を防ぐなどのメリットが副反応などのデメリットよりも大きいとして接種を加速させている。また、安全性について厚生労働省の専門家部会は「重大な懸念は認められない」としている。 一方、接種は法律で「努力義務」と位置づけられ、厚生労働省も「接種は強制ではなく、あくまで本人の意思に基づき接種を受けるもの」と説明をしている。しかし、現状を見ると、接種するのが当然だという雰囲気が強まり、接種をしたくはないが会社の指示で接種せざるを得ない状況であったり、「みんなが打つから仕方なく」など本人の意思には沿わない状況がある。また、非接種者はウイルスを持ち運んで飛散させているなど間違った考えを持っている方もいる。こうした差別的な扱いは許されない、あってはならない。法律の附帯決議には「接種していない者に対して、差別、いじめ、職場や学校等における不利益取扱い等は決して許されるものではない」と明記されており、このような内容を市民や企業、学校などに周知しなければいけないと考えるが、本市はどのような考えか伺う。		

令和3年第4回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	5	質問者	湯瀬 弘充	質問所要時間	30 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
2	大湯小学校の通学路における安全対策について (1) 歩道の安全性について		① 現在の大湯小学校からの通学路について、国道 103 号から開明橋に向かう道路には整備された歩道はなく、縁石がない白線の外側を児童が歩いている状況にあるが、今年度から大湯児童クラブへ放課後に通う経路にもなっている道路で、児童の往来が多い経路である。今までも問題なく通っていた道路だが、道の駅おおゆの建設以降、交通量が多くなり県外ナンバーの大型車も通り非常に危ない状況になっている。また、大湯環状列石の世界文化遺産登録に伴い今後さらに交通量が増え、危険度が増すことが懸念される。鹿角市の将来を担う子供たちが、重大な事故や事件に巻き込まれる前に対策が必要と考えるが、本市はどのような考えか伺う。		
3	SDGs について (1) SDGs の認識度について		① 令和3年度から開始された第7次鹿角市総合計画において、SDGs を組み込んだ政策が取られている。持続可能な開発目標を推進するに当たり、これに対する当局側の認識度、理解度が重要不可欠になると考えるが、市職員のSDGs に対する認識度、理解度はどの程度あるのか伺う。		
4	統廃合により使われなくなった校舎の今後について (1) 空き校舎の利活用について		① この質問については以前からの課題であり、前市長は、企業への貸付・売却、老朽化が進んでいるものに対しては解体という考えであったが、関市長においては空き校舎、または空き校舎になる予定の建物の利活用についてどのような考えがあるか伺う。		
5	産婦人科について (1) 産婦人科の分娩再開について		① 産婦人科の分娩再開は鹿角地域に住む出産予定がある方、また、これからの若者にとっても最重要課題である。公約に掲げられていた産婦人科の分娩再開には、ただならぬ尽力と努力が必要と思うが、現在の動きや進行度を伺う。また、いつ頃を分娩再開の目標にしているのかも併せて伺う。		

令和３年第４回鹿角市議会定例会一般質問

No.3

No.3

順位	5	質問者	湯瀬 弘充	質問所要時間	30 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
6 観光・飲食店について (1) 持続的な支援について				① 昨年から新型コロナウイルス感染症の拡大により地域経済が落ち込んでいる。ワクチン接種により少しは回復すると思われていたが、現状は期待を裏切り酷くも感じられる。対策としてプレミアム付商品券などの発行を行っているが、一時的な応急処置とも受け取れる。もっと持続的な対策が必要と感じられるが、どのような考えがあるか伺う。	
7 熊対策について (1) 大湯環状列石の熊対策について				① 世界文化遺産に北海道・北東北の縄文遺跡群として登録された大湯環状列石だが、熊などが頻繁に目撃される地域でもある。世界遺産に登録になったがゆえ、音や景観には厳しい状況になっている。観光客に被害が出た場合、来場者の減少、鹿角市のイメージダウンにもつながることが懸念されるが、どのような対策をし観光客の安全を図るのか、本市の現状と今後の考えを伺う。	

令和３年第４回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	6	質問者	湯瀬 誠喜	質問所要時間	30分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	保育園の待機児童について		① 本市で現在、保育園での待機児童はいるのか伺う。 ② 0歳児の場合、年度途中からの入園希望が多くなるが、希望どおりいかないという声を聞く。市の対応について伺う。 ③ 本市における保育士の数を伺う。また、保育士の待遇について、他市町村との比較を伺う。		
2	ユネスコ世界遺産登録された大湯環状列石について				
	(1) 県道十二所花輪大湯線の道路移設について		① 「不適切な構造物」の撤去を求められているが、送電線等も含まれているか伺う。 ② 県道の移設について、ルート等の計画はどのようなになっているか伺う。 ③ 送電線やその他の構造物の取り扱いについて、関係機関との話し合いの進捗状況を伺う。		
	(2) 飲食や土産品の施設について		① 飲食や土産品を取り扱う施設についてはどのような考えがあるか伺う。		
3	市営住宅について				
	(1) 市営住宅の状況について		① 新たに建設された市営住宅の入居状況を伺う。 ② 現在建設中の市営住宅完成後の入居予定について伺う。 ③ 現在、錦木と尾去沢にある旧雇用促進住宅も市営住宅になっているか伺う。 ④ 大湯四ノ岱住宅の改築、新築、移転について、予定、計画はあるのか伺う。		

令和3年第4回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	6	質問者	湯瀬 誠喜	質問所要時間	30分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
(2) 毛馬内市営住宅入居者が使用する市道から国道への交差点について			① 市営住宅からユニバースに向かう交差点について、危険回避の標識等の設置はできないか伺う。		
4 新型コロナウイルス感染拡大に伴う本市の取り組みについて			① 本市の現在の感染状況を伺う。		
			② 本市で感染者が確認された場合、公表はできないものか伺う。		
			③ ワクチン集団接種の今後の予定を伺う。		
			④ 新型コロナウイルスの影響を受ける方々への経済支援について伺う。		

令和３年第４回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	7	質問者	金澤 大輔	質問所要時間	30分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	市長の市政ビジョンについて			① 「若い人が働けるまちづくりをするため、鹿角に多くの仕事や事業を持ってくる。産婦人科をはじめとする病院や介護施設の充実を直近の課題として取り組んでいく。」という選挙時の主張であったが、現時点でのそれぞれの具体的な動きと計画を伺う。 ② 「医師確保の責任を担う県・国と連携し、産婦人科を再開します。さらに診療科目を拡充し、赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせる街をつくります。」と言い切っているが、当てがあって目途はついていての話なのか。産婦人科（分娩機能）については、いつまでの再開を考えているのか伺う。 ③ 「新時代に即した大学、ＡＩ学校等の導入により、若くて有能な人材を育成します。」とあるが、これは新たに市として教育現場を設立することなのか、それとも単なる域学連携のことなのか。どのような計画を考えているのか伺う。	
2	第７次鹿角市総合計画について			① 前期基本計画として、令和３年度から令和７年度まで、市長自身のビジョンが反映されているものではない計画に任期いっぱい取り組むことになるのだが、方向性に変わりはないか。または、市の新しい舵取りとして、現時点で計画を見直していきたい、もしくは追加していきたいものなどあるか、市長の考えを伺う。	
3	企業誘致について (1) まちなかオフィスへの誘致について			① まちなかオフィスの空き事務所に新しい企業が入居したようだが、まちなかオフィス自体への企業誘致はそれで終わりになるのか。入居したレンタルオフィスＡは 592.3 平方メートルと一番大きい部屋だが、何名の社員が常勤になるのか。 以前入居していた企業は 60 名ほどの雇用につながっていたが、それを大きく下回る人数であれば他の場所を勧め、オフィスＡは引き続きスペースに見合った企業の誘致に取り組むべきではないかと思うが、入居させた理由を伺う。	

令和３年第４回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	7	質問者	金澤 大輔	質問所要時間	30分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
4	(2) 外貨獲得目的の企業誘致について			① 前回も提案したが、最近は雇用目的以外の企業誘致として、外から人を呼び込むための店舗誘致に取り組んでいる例が増えている。美郷町とにかほ市では、アウトドア用品大手のモンベルの誘致に成功し、美郷町では客足・売上ともに想定をはるかに上回る好調ぶり、にかほ市は、モンベルの店舗としては東北最大級の規模でアウトドアアクティビティ拠点施設とし集客を図る狙いだ。どちらも道の駅に隣接させ、そのエリアを起点にまちなか観光につなげていくという考えである。 前回の質問では、「道の駅おおゆ」と「恋する鹿角カンパニー」がそれに当たるという答弁であったが、あんとらあについては触れられていなかった。あんとらあは敷地も広く、仕掛け方次第でもっと人を呼び込めると思う。 本市でも、花輪ＳＡに松屋が出店したことは秋田初ということで話題になった。秋田初や最大級といったワードは発信力を強める。そういった点と本市とのマッチング度をリサーチして、道の駅エリアへの店舗誘致に取り組んでみてはいかがかと強く思うが、考えを伺う。	
	ドローンの活用について			① 市内の企業がドローン事業に本格的に参入することになったようだが、これを受けて、市としてバックアップや連携協力など考えられないか伺う。 ② 大館市やにかほ市では、空き校舎を利活用して、ドローンの開発や講習指導をして資格を与えるスクールに活用している。本市でも旧花輪北小学校や旧平元小学校など、空き校舎をドローン事業に活用できないか、考えを伺う。	
	新型コロナ対策について			① 妊娠中の方が感染した場合、重症化のリスクが高いとされており、接種を迷っている妊婦さんもいるのではないかと思います。重症化のリスクが高いことを説明して、接種を促してはどうかと思うが、考えを伺う。 ② 飲食店組合など４団体から、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の縮小を打開するための支援を求める要望書が市へ提出されたが、どのような支援を検討しているか伺う。	

令和３年第４回鹿角市議会定例会一般質問

No.3

順位	7	質問者	金澤 大輔	質問所要時間	30分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
6	外貨獲得の観光について			① 恵まれた観光資源や歴史文化遺産を生かした滞在型観光を確立させ、外貨獲得を目指すということだが、ソフト事業としてそれぞれ具体的にどのようなことを考えているのか。文化遺産単体では外貨の稼ぎ所がないように思うのだが、今、観光客が増えてきているストーンサークル館に、商業スペースを設ける考えはないか伺う。	
7	柴平小学校の駐車場について			① 柴平小学校は、２校の６学年が統合してできた学校にも関わらず、駐車場スペースが３学年の元中学校基準のままで、現在大きな行事がある度に、近隣施設の駐車場をお願いして借りている状態にある。普段でも、スクールバスの乗り入れと送迎の保護者の駐車スペースが混みあっている状態であり、この後迎える冬場には、積雪と除雪の影響でさらに狭くなって、児童や保護者の車の安全面を脅かす問題になってくると考える。駐車場の拡張が必要ではないかと思うが、考えを伺う。	